

薩摩川内 広報

10 お知らせ版

2026(令和8)年 Vol.529



友だち
募集中



デジタル
広報
薩摩川内

バレーボールでつながる交流

8月26日(水)から9月2日(水)までの8日間、サンアリーナせんだいで、ヴィクトリーナ姫路バレーボールチームが合宿を行いました。

合宿期間中には、バレーボール教室や選手トークショーなどのイベントも行われ、来年2月に行われる本市でのホームゲームに向けて、市民との交流を深める貴重な時間となりました。



道路美化の功績に県知事表彰

9月2日(水)、令和8年度道路愛護で、顕著な功績のあった団体として、薩摩川内市商工会女性部下甕支部が鹿児島県知事表彰を受賞しました。

当該団体は、2007(平成19)年から県道の清掃やあじさいなどの草花の植栽を継続し、地域の景観向上と交通安全に貢献しています。



まちの話題

「まちの話題」に
投稿ください。



まちの話題は、市民の皆さんからいただいた情報により、身近な話題を掲載しています。皆さんからのたくさんの投稿お待ちしております。



投稿方法

- ①タイトル(11文字程度) ②本文(140文字程度)
 - ③投稿者名 ④連絡先 ⑤写真1枚~3枚
- を添えて、秘書広報課までメールで投稿ください。
✉ koho@city.satsumasendai.lg.jp

※内容やスペースの都合により掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

トイレカー運用への協賛で災害に強いまちづくりを支援

9月1日から令和13年3月31日までの期間、九州電力送配電(株)川内配電事業所、外蘭建設工業(株)、芝浦電子工業(株)、(有)川内観光交通、(株)稲盛工業、(有)庵地衛生センター、(株)宮内建設の7事業者から、災害派遣用トイレカーに協賛いただきました。協賛金は、トイレカーの運用や維持管理に活用されます。



アマモ場の回復を目指して

9月3日(木)、海星中学校で、生徒約15人が、アマモ種子の選別作業を行いました。

アマモは海に生える海草で、手打漁港には県内でも珍しい天然のアマモの群生地がありますが、年々面積が減少しています。今回の作業は、甕島地区水産改良普及事業推進協議会(会長：塩田耕太郎)のアマモ場造成活動の一環として実施したもので、選別した種子は大切に育てられた後、手打漁港に植え付けられます。



【情報提供：甕島地区水産改良普及事業推進協議会】